

一貫教育校の広場

幼稚園

横浜初等部

普通部

中等部

湘南藤沢
中等部・高等部

高等学校

志木高等学校

女子高等学校

ニューヨーク学院
(高等部)

TYCA (Toshiba Youth Club Asia) 2015 湘南藤沢高等学校からの報告

●湘南藤沢中等部・高等部

教諭 田邊 たくみ
教諭 成田 たくみ
教諭 成田 たくみ
教諭 成田 たくみ

TYCAは東芝国際交流財団による企画です。ASEAN諸国の6カ国（ベトナム、タイ、カンボジア、ラオス、ミャンマー、フィリピン）からエッセイコンテストなどの厳しい審査を通過した12人の高校生と本校から「環境プロジェクト」に所属する4人の生徒が、東京・代々木オリンピックセンターに滞在し、下の3つの目標のもとに国際交流を体験しました。

期間は3月23日から30日までの7泊8日で、そのうち25日のプログラムは終日、湘南藤沢中等部・高等部で行われました。

高等部の4人が所属している「環境プロジェクト」は、「高校生環境連盟」の中核団体として「高校生環境フォーラム」を開催し、小学校エコ出前授業、大学研究会との高大連携や産学連携など、身近なところからの「環境意識向上、啓発、社会への発信」をテーマに幅広く活動している有志団体です。当日はプロジェクトの他のメンバーたちも「歓迎」を意味する各国の言葉をポスターに書いて迎え、高等部の生徒会長からの英語による挨拶やビデオを用いた学校紹介がなされました。生徒たちは、初めての試みに数週間前から準備を進め、アジアの同世代の高校生を温かく迎えることができました。

その後、一行はクラブ活動の様子を見学し、茶室では茶室でお点前を経験、そしてメインのアクティビティーとして環境教育ツールのボードゲーム

1. To raise young people's interest and passion for Japan
2. To encourage students to develop their information analysis and communication skills
3. To create an Asian network of young leaders for Peace and Harmony

主催者の目標



Logy & Nomy ゲームの様子



参加メンバー

「Logy & Nomy」(ロジノミー)を体験しました。ロジノミーは「Ecology」と「Economy」の合成語です。参加者は「工業国」「資源国」「森林国」「資産国」の4チームに分かれて自国の経済発展と自然環境のバランスを考えながらゲームを進めますが、自国の利益のみならず他国と強調しながら持続可能な世界を追求していくことが大切になります。ゲームは福澤諭吉記念文明塾の研究グループが開発し、湘南藤沢高等学校の「環境プロジェクト」チームが英語版を作成しました。会場では英語による活発な意見交換が行われ、それぞれの国の事情が浮き彫りになったようです。

休憩時にはクッキング部から「みたらし団子」などのおやつ差し入れがあり、くつろいでもらうことができました。

主催者の方々にも本校の生徒の企画能力や温かい歓迎ぶりを称賛していただきました。